
8 月 31 日 (土)

- 包括脳企画

未来を拓く脳科学研究の在り方
～脳とこころの健康社会の実現を目指して～

- 包括脳・脳プロ合同企画

生活習慣脳
—生涯に亘る脳と心の健康のために—

C·B·S·N

包括型脳科学研究推進支援ネットワーク

包括脳企画

「未来を拓く脳科学研究の在り方 ～脳とこころの健康社会の実現を目指して～」

8月31日（土）9:00 ～ 11:30【レセプションホール】

- 岡部 繁男・東京大学
- 大隅 典子・東北大学

平成24年7月に19の学会が参画した脳科学関連学会連合が発足し、その中で大型研究計画の在り方や今後の脳科学研究推進に必要とされる研究支援制度の在り方が議論され始めています。特に第22期学術会議で大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン「学術大型研究計画」の選定が進行しており、脳科学研究者コミュニティとしても、このような大型研究の在り方についての意見を集約し共有することが必要不可欠です。本イベントでは、脳科学関連学会連合における議論の内容を紹介するとともに、基礎脳科学と臨床脳科学の協働や、個人の発想に基づく（ボトムアップ型）研究と課題解決型（トップダウン型）研究の双方を支援する制度の在り方などを考えることにより、次世代の脳科学研究の推進に必要とされる取り組みや制度についての具体像を示すことを目指します。

<タイムテーブル>

- | | |
|---------------|---|
| 09:00 ～ 09:15 | 文部科学省挨拶 研究振興局長 |
| 09:15 ～ 09:30 | 脳科学関連学会連合の活動について
宮下 保司（東京大学） |
| 09:30 ～ 09:50 | 脳科学領域における大型研究計画について
高橋 良輔（京都大学） |
| 09:50 ～ 10:00 | 質疑応答 |
| 10:00 ～ 10:30 | 革新的技術による神経回路機能解明プロジェクトについて
岡部 繁男（東京大学） |
| 10:30 ～ 10:40 | 質疑応答 |
| 10:40 ～ 11:00 | 今後の研究支援活動の在り方について
木村 實（玉川大学） |
| 11:00 ～ 11:30 | 質疑応答、総合討論 |

包括脳・脳プロ合同企画

「生活習慣脳—生涯に亘る脳と心の健康のために—」

8月31日（土）15:30～18:30【レセプションホール 第1室 第2室】

- 柚崎 通介・脳プロ課題E・Fプログラムオフィサー（慶応義塾大学）
- 岡澤 均・包括型脳科学研究推進支援ネットワーク（東京医科歯科大学）

少子高齢化社会を迎える我が国にとって、経済的・社会的活力を維持するためには、小児期・成人期・老年期に亘り、脳と心が健全に機能することが必要不可欠である。本企画では、「発生から老化まで」という人の一生に亘って、脳の健康を脅かす外的要因である環境因子と内的要因である脳の健康を維持する分子基盤の相互作用を解明し「生涯に亘る脳と心の健康」を維持するためには、今後如何なる研究が必要かを、脳科学コミュニティ全体の課題として考えたい。

生活習慣がリスクとなる精神神経疾患に関する脳科学研究推進プログラムにおける研究成果、環境・遺伝相互作用の解明に必須なエピジェネティクス研究、さらに「先制医療」のフロントランナーである糖尿病などの生活習慣病の研究の紹介を通じ、「生涯に亘る脳と心の健康」を維持するための研究戦略の方向性を議論する。

<包括脳・脳プロ合同企画（演題名は仮題）>

15:30～15:40 開会挨拶・趣旨説明

津本 忠治（脳科学研究戦略推進プログラム・プログラムディレクター）

木村 實（包括脳ネットワーク・代表）

15:40～16:00 脳プロ課題E・健やかな育ち班の取り組み

下郡 智美（理研BSI）

16:00～16:20 脳プロ課題E・活力ある暮らし班の取り組み

功刀 浩（国立精神神経センター）

16:20～16:50 脳プロ課題E・元気な老い班の取り組みと課題Eの全体の展望

水澤 英洋（東京医科歯科大学）

16:50～17:20 生活習慣と脳—うつ病のエピジェネティクス

渡邊 義文（山口大学）

17:20～17:50 生活習慣と先制医療—他の生活習慣病の経験

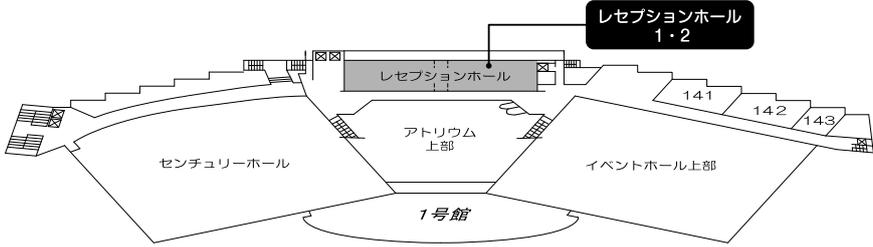
井村 裕夫（先端医療振興財団）

17:50～18:30（場面転換・休憩後）パネルディスカッション

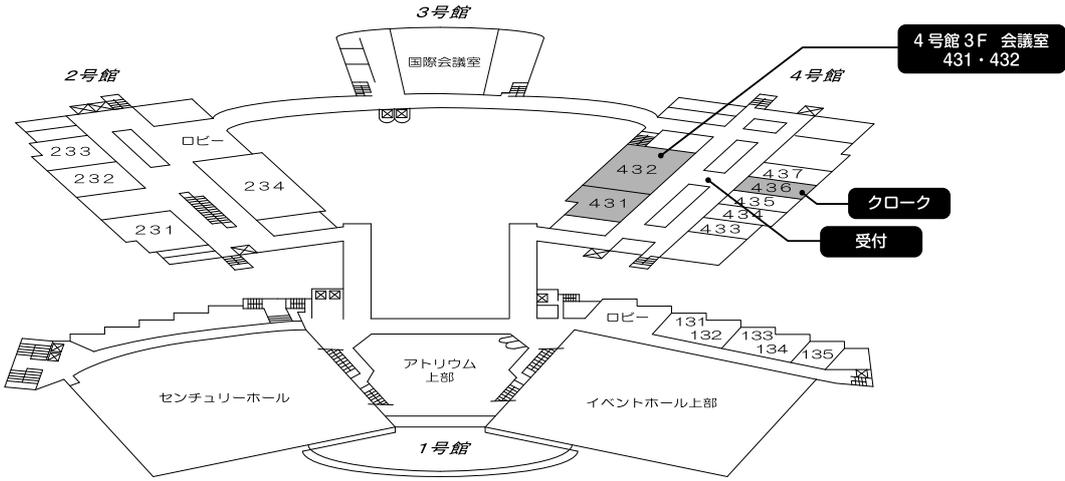
名古屋国際会議場 会場案内図

7 F 展望レストランバスター

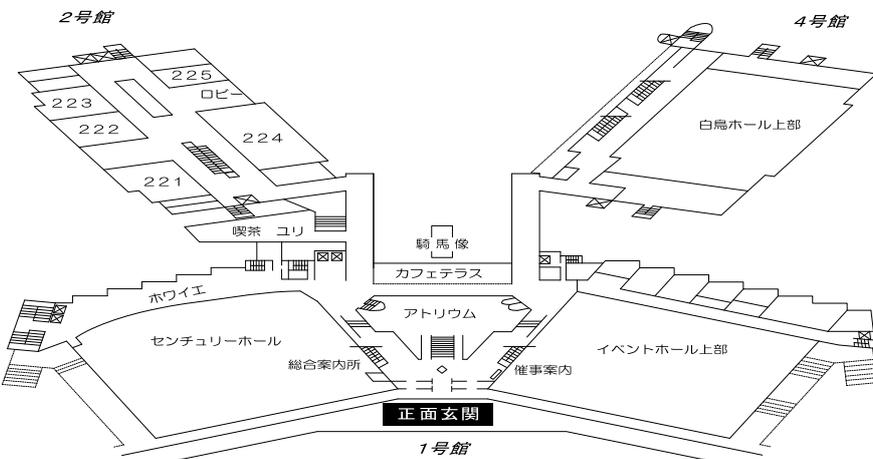
4 F



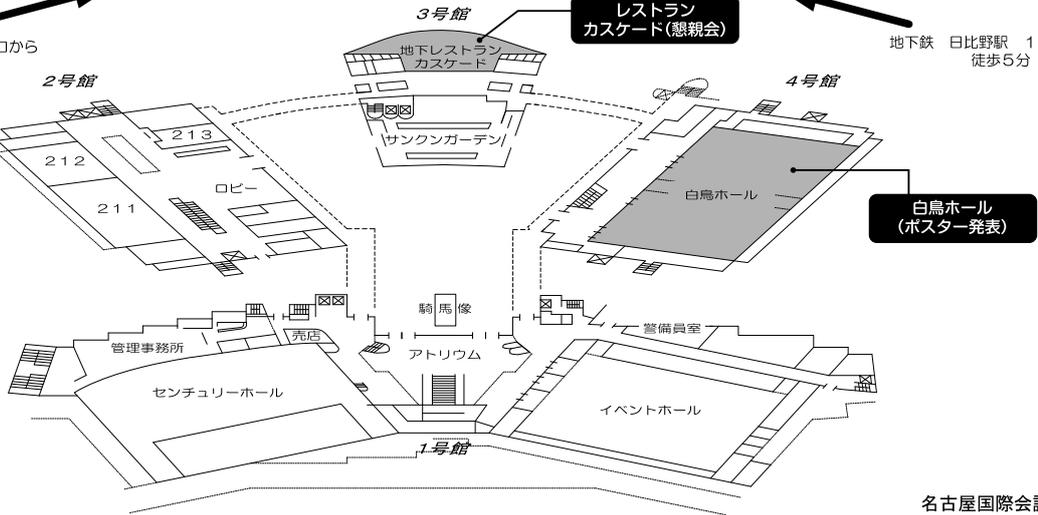
3 F



2 F



1 F



地下鉄 西高蔵駅 2番出口から 徒歩5分

地下鉄 日比野駅 1番出口から 徒歩5分